

研究業績一覧

学術誌原著学術論文

- 1. 八谷百合子, 泉博之, 小川雅俊, 川成翔, 森晃爾, 大貝晴俊, “大規模データベースオンラインモデリングによる疲労度の推定”, 計測自動制御学会産業論文集, Vol. 10, No. 10, pp. 81–90, 2011年8月.
- 2. 八谷百合子, 大貝晴俊, 岡崎浩子, 藤崎丈詞, 内田和彦, 織田進, 和田太, 森晃爾, “独立成分分析を利用したVDT入力作業時の疲労の評価”, ITヘルスケア誌 (ITヘルスケア学会), Vol. 2, No. 2, pp. 66–79, 2008年2月.
- 3. 八谷百合子, 大貝晴俊, 岡崎浩子, 藤崎丈詞, 内田和彦, 織田進, 和田太, 森晃爾, “VDT入力作業における疲労評価のための生体情報収集”, 電気学会論文誌C, Vol. 128, No. 1, pp. 45–54, 2008年1月.
- 4. 八谷百合子, 大貝晴俊, 岡崎浩子, 藤崎丈詞, 内田和彦, 織田進, 泉博之, 森晃爾, “軽いTime Pressureを与えたVDT入力作業時の疲労の評価”, 産業保健人間工学研究 (産業保健人間工学会), Vol. 9, No. 1, pp. 7–13, 2008年1月.

査読のある国際会議・シンポジウム論文

- 1. Y. Hachiya, H. Ogai, H. Okazaki, T. Fujisaki, K. Uchida, S. Oda, F. Wada, K. Mori, “Fatigue Evaluation for Work Load of Visual Display Terminals (VDT) Operation”, International Conference on Control Automation and Systems 2007 (ICCAS 2007), Seoul Korea, pp. 1887–1892, October 2007.

国内学会報告等

- 1. Yuriko Hachiya, Harutoshi Ogai, Hiroko Okazaki, Takeshi Fujisaki, Kazuhiko Uchida, Susumu Oda, Hiroyuki Izumi, Koji Mori, “Fatigue Evaluation during Visual Display Terminal (VDT) Operation with Light Time Pressure”, ICOHN & ACOHN Joint Conference 2010, Yokohama, pp. 152–153, August 2010.
- 2. 八谷百合子, 泉博之, 森晃爾, “独立成分分析を用いた疲労関連信号抽出方法の検討”, 第83回日本産業衛生学会, 福井, 産業衛生学雑誌, Vol. 52, p. 432, 2010年5月.

3. 泉博之, 角谷学, 八谷百合子, 江口泰正, “回復過程における生理・心理的生体反応を利用した作業能力評価手法の開発”, 第 27 回産業医科大学学会学術講演会, 北九州市, p. 112, 2010 年 3 月.
4. 八谷百合子, 泉博之, 大貝晴俊, 森晃爾, “独立成分分析を用いた VDT 作業時の疲労関連信号抽出方法の検討”, 産業医科大学雑誌 (産業医科大学学会), Vol. 31, No. 3, pp. 265–279, 2009 年 9 月.
5. 八谷百合子, 大貝晴俊, 岡崎浩子, 藤崎丈詞, 内田和彦, 織田進, 森晃爾, “VDT 入力作業の作業負荷による生体反応および疲労評価”, 第 50 回システム制御情報学会研究発表講演会, 京都, pp. 319–320, 2006 年 5 月.
6. 八谷百合子, 大貝晴俊, 岡崎浩子, 藤崎丈詞, 内田和彦, 門司幸一, 織田進, 森晃爾, “独立成分分析による VDT(Visual Display Terminals)入力作業時の疲労評価”, 第 79 回日本産業衛生学会, 仙台, 産業衛生学雑誌, Vol. 48, p. 432, 2006 年 5 月.
7. 八谷百合子, 大貝晴俊, 藤崎丈詞, 内田和彦, 織田進, 岡崎浩子, 森晃爾, “独立成分分析による VDT 入力作業時の疲労評価モデリング”, 第 6 回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会, 熊本, pp. 1227–1228, 2005 年 12 月.
8. 八谷百合子, 藤崎丈詞, 内田和彦, 織田進, 森晃爾, 大貝晴俊, “ICA に基づく VDT 入力作業時の疲労評価モデリング”, 平成 17 年電気学会電子・情報・システム部門大会, 北九州, pp. 792–796, 2005 年 9 月.
9. 八谷百合子, 宮地卓, 藤崎丈詞, 内田和彦, 織田進, 森晃爾, 大貝晴俊, “VDT 入力作業による生体反応と疲労評価モデリング”, 第 5 回計測自動制御学会制御部門大会, 仙台, pp. 817–820, 2005 年 5 月.
10. 宮地卓, 内田和彦, 藤崎丈詞, 八谷百合子, 吉川里江, 宋裕姫, 織田進, 森晃爾, 大貝晴俊, “生体情報による VDT(Visual Display terminals)作業時の疲労評価(第 2 報)”, 第 78 回日本産業衛生学会, 東京, 産業衛生学雑誌, Vol. 47, p. 429, 2005 年 4 月.
11. 内田和彦, 藤崎丈詞, 八谷百合子, 吉川里江, 織田進, 森晃爾, 大貝晴俊, “生体情報による Visual Display Terminals (VDT)作業時の疲労評価(第1報) – VDT 作業管理ソフトの使用経験 –”, 産業医科大学雑誌 (産業医科大学学会), Vol. 26, No. 3, pp. 315–325, 2004 年 9 月.
12. 八谷百合子, 藤崎丈詞, 内田和彦, 大貝晴俊, 織田進, 森晃爾, “生体情報による VDT(Visual Display Terminals)作業時のストレス評価(第1報) – 皮膚表面温度とストレスについて –”, 第 77 回日本産業衛生学会, 名古屋, 産業衛生学雑誌, Vol. 46, p. 500, 2004 年 4 月.

刊行雑誌, 著作物

1. Yuriko Hachiya, Harutoshi Ogai, Hiroko Okazaki, Takeshi Fujisaki, Kazuhiko Uchida, Susumu Oda, Futoshi Wada, Koji Mori, “Methods of Collection of Biological Information for Fatigue Evaluation During Visual Display Terminals (VDT) Operation”, Electronics and Communications in Japan, John Wiley & Sons, Inc. , Vol. 93, No. 9, pp. 47–57, September 2010.
2. 売買著作物:VDT入力作業管理ソフトウェア プログラム, 納入期日:2009年3月6日, 納入場所:花王株式会社 すみだ事業所.
3. 創作発案者:八谷百合子, 内田和彦, 藤崎丈詞, 著作物:VDT 入力作業管理ソフトウェア プログラム, 2008年8月6日.